

NVR用
操作手順書③
ネットワーク設定
(1.00版)

2026 年 09 月 15 日



WDJ Hi-Tech Inc.

株式会社 WDJ ハイテク

(1.00 版)

Copyright © 2026 WDJ Hi-Tech Inc. All Rights Reserved.

文書番号: WDJ-Tec-MAN-051

— 変更履歴 —

版数	変更日	区分	変更箇所		変更内容
			頁	項番	
1.00	2026/09/15	新規			新規作成

— 目次 —

1. 本書に関して	3
1.1. 本書について	3
2. 画面操作の基本	4
2.1. マウス操作	4
2.2. ソフトウェアキーボード操作	4
3. ネットワーク	5
3.1. TCP/IP の設定	6
3.2. 電子メール設定	8
3.3. P2P 設定	11
4. メール設定情報の確認/設定例	12
4.1. 会員登録の確認	12
4.2. 電子メール設定内容例	13

1. 本書に関して

1.1. 本書について

- ・ 本書は WG-NVR162-S（以下、レコーダー）を、簡単に設定して頂くための手順です
- ・ 本書は、『TCP/IP』、『電子メール』に関して簡単に説明します。

1.1.1. 本書の注意点

ご使用のファームウェアによっては、本書と一部異なる画面及び文言になる場合があります。

2. 画面操作の基本

本レコーダーは、キーボードを使用せずに、マウスだけで操作を行います。
キーボード操作が必要な場合には ソフトウェアキーボードを使用します。
本章ではマウスの基本操作とソフトウェアキーボードの使用方法に関して簡単に説明します。

2.1. マウス操作

・基本の操作は下記の通りです。

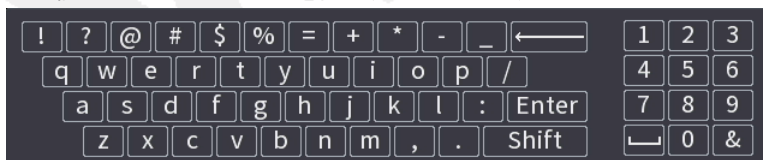
左クリック	選択、決定
右クリック	キャンセル

2.2. ソフトウェアキーボード操作

1) パスワードなど文字入力が必要な場合



入力欄にマウスポインターを置き、左クリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。



 は“スペース”、 は、“1 文字消去” です。

『Shift』をクリックすると、大文字入力用に変更できます。



2) マウスで文字及び数字を左クリックし文字列を入力し、最後に 『Enter』 をクリックし、入力を確定させます。

3) 時間や年など数字のみの入力が必要な場合は



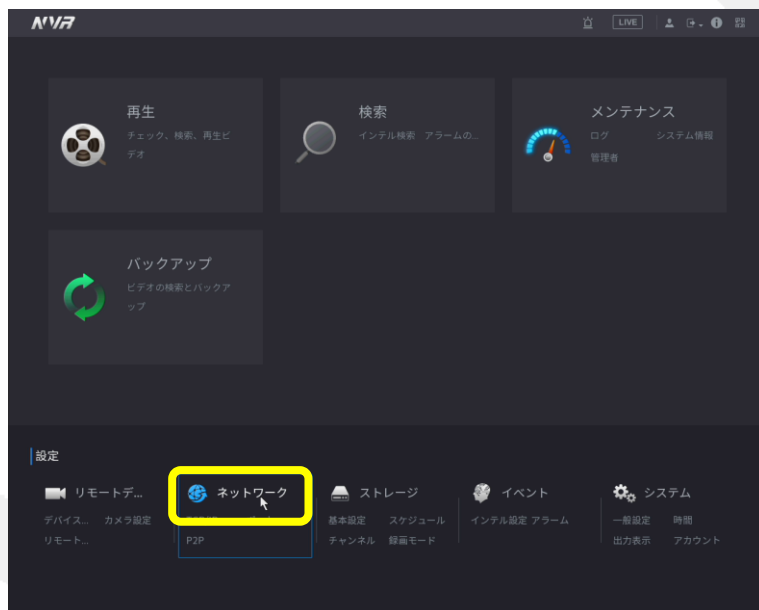
入力欄にマウスポインターを置くと
テンキーだけのソフトウェアキーボードが表示されます。



4) テンキーソフトウェアキーボードは Enter キーがないので
入力終了後、入力欄にマウスポインターを置き、左クリックで入力を確定させます。

3. ネットワーク

ネットワークの設定画面は、『メインメニュー』の『ネットワーク』をクリックして下さい。



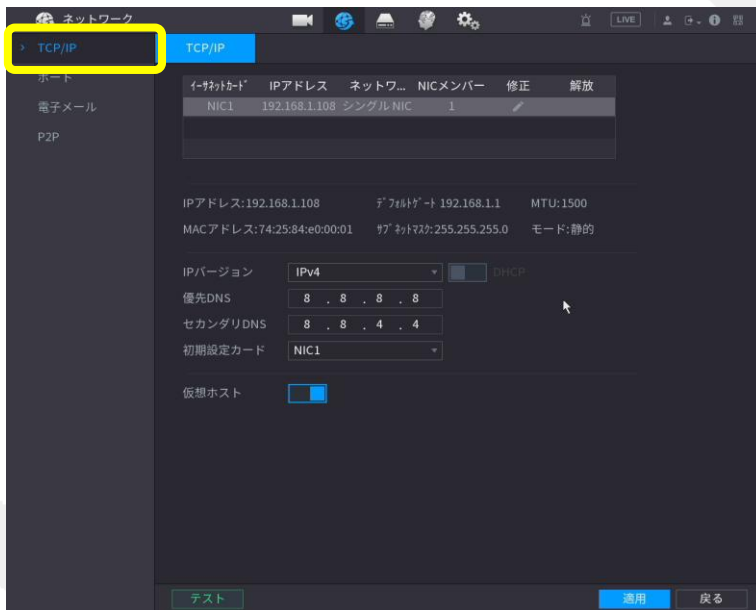
※ネットワークのアイコンの内にある項目名をクリックし、その項目名の設定画面を表示することも可能です。



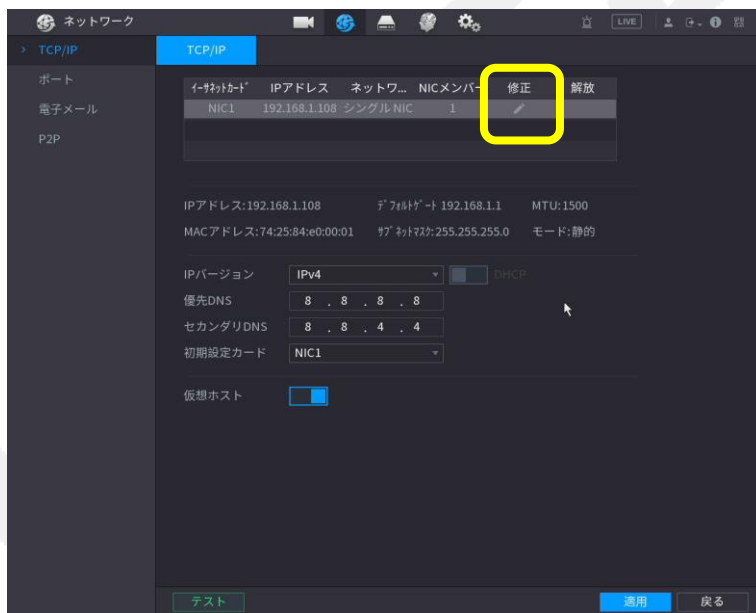
3.1. TCP/IP の設定

レコーダをネットワークに接続するための設定です。以下にレコーダの TCP/IP の手順を説明します。

- 1) 左側にあるリストから『TCP/IP』をクリックし、TCP/IP 設定画面を表示させます。



- 2) 修正の  をクリックし、TCP/IP の画面を表示させます。



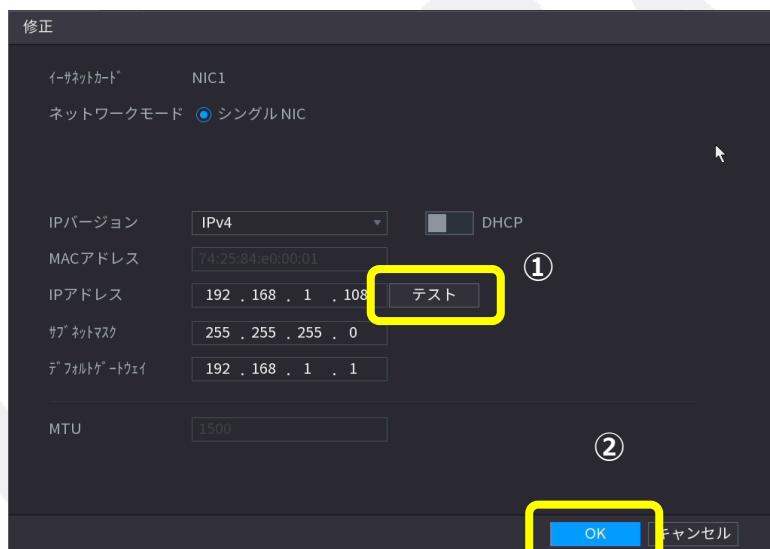
- 3) 各々の設置場所に必要な IP アドレスを入力して下さい。

※有効/無効 (ON/OFF) は、右へスライドし、青色に変更  されれば有効、左にスライドし、灰色に変更  されれば無効です。



※ネットワークの設定は、ご使用になるネットワーク環境に合わせて設定して下さい。設定値については、設置場所のネットワークの担当者にお問い合わせ下さい。

- 4) 『テスト』(①) をクリックし、“IP は利用可能です” や “The IP can be used. . . .” のメッセージが表示された場合は『OK』(②) をクリックして下さい。“IP 重複” のメッセージが表示された場合は、同じ IP アドレスが設定されている機器が、すでにネットワーク上に存在しています。設定を確認下さい。



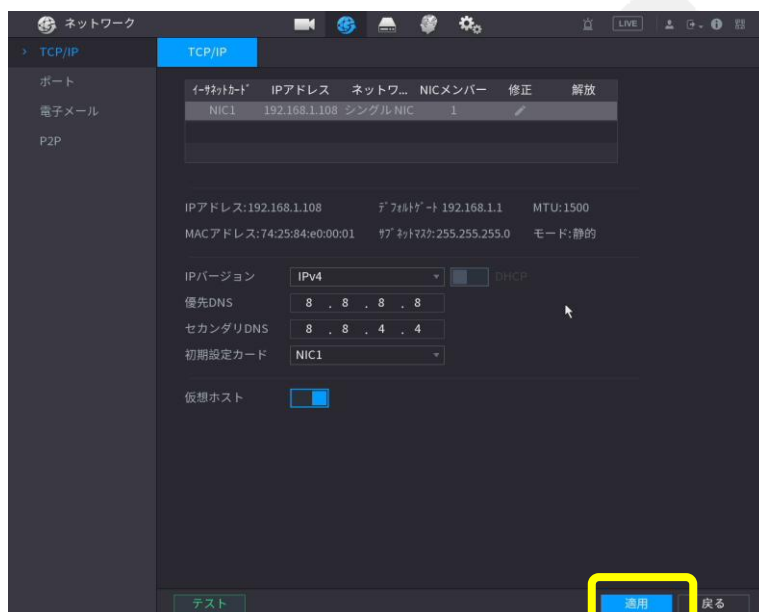
○利用可能な IP アドレスの場合

テスト The IP can be used. The negotiation speed of the NIC is 100 Mbps.

×利用不可の IP アドレスの場合

テスト IP重複

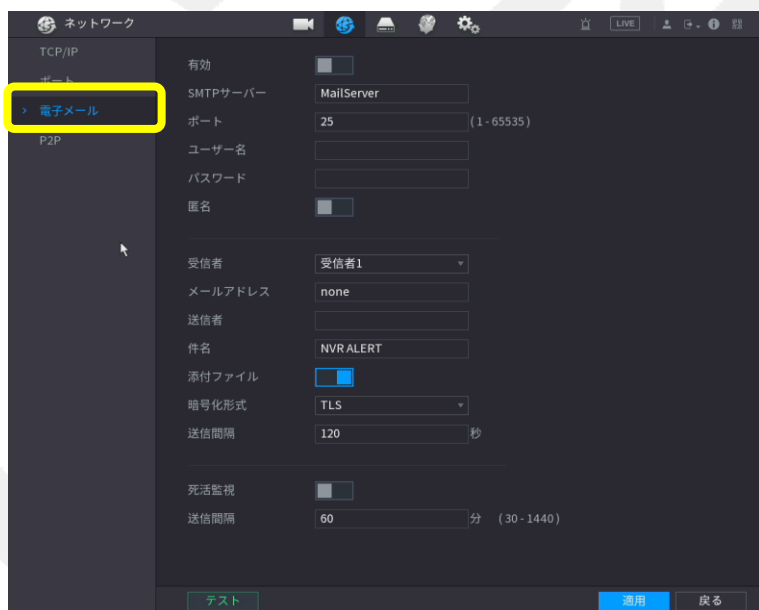
5) 設定が終了したら、『適用』をクリックして下さい。



3.2. 電子メール設定

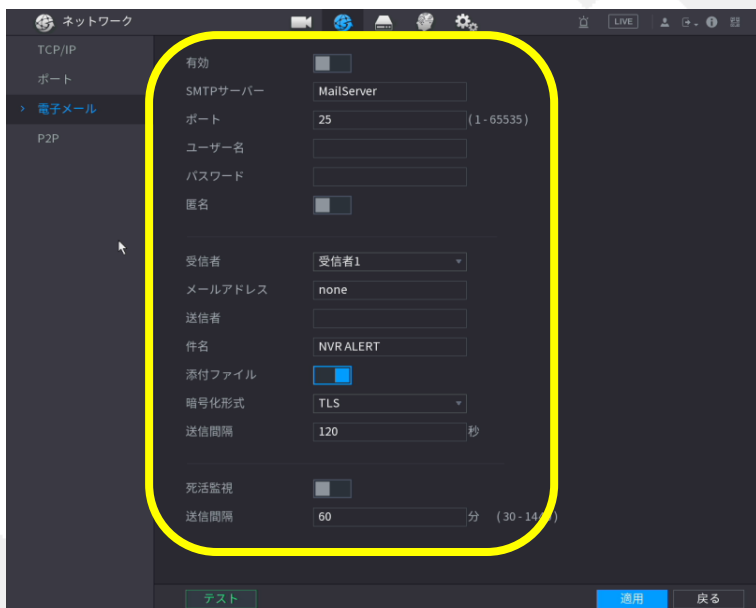
イベント発生時や定期的にメールを送信するための機能です。以下にレコーダのメール設定の手順を説明します。

1) 左側にあるリストから『電子メール』をクリックし、メールの設定画面を表示させます。



2) 下表に従って必要事項を入力します。

※有効/無効（ON/OFF）は、右へスライドし、青色に変更  されれば有効、左にスライドし、灰色に変更  されれば無効です。



項目	概要
[有効]	メール機能の有効／無効を設定します。
[SMTP サーバー]	プロバイダのメール送信用のサーバーの IP アドレスを設定します。 ※ご契約されているプロバイダの契約内容をご確認下さい。
[ポート]	SMTP サーバーのメール送信用のポート番号を設定します。 ※ご契約されているプロバイダの契約内容をご確認下さい。
[ユーザー名]	メール送受信時のユーザー名を設定します。 ※ご契約されているプロバイダの契約内容をご確認下さい。
[パスワード]	メール送受信時のパスワードを設定します。 ※ご契約されているプロバイダの契約内容をご確認下さい。
[匿名]	送信者をメールに表示するか否かを設定します。
[受信者]	送信先を選択します。3 つの送信先のアドレスまで設定可能です。
[メールアドレス]	送信先のメールアドレスを設定します。
[送信者]	送信元のメールアドレスを設定します。(任意のアドレスに設定可)
[件名]	メールのタイトルを設定します。
[添付ファイル]	メールを送信時に画像ファイルを添付するかを設定します。
[暗号化形式]	メールに暗号化を設定します。 NONE、SSL、TLS の設定があります。
[送信間隔]	次のメール送信の間隔を設定します。(0～3600 秒)
[死活監視]	[送信間隔] で設定した間隔でメールを送信するかを設定します。 ※メールを送信することでレコーダが起動していることを確認する機能です。
[送信間隔]	死活監視メールの送信間隔を設定します。(30～1440 分)

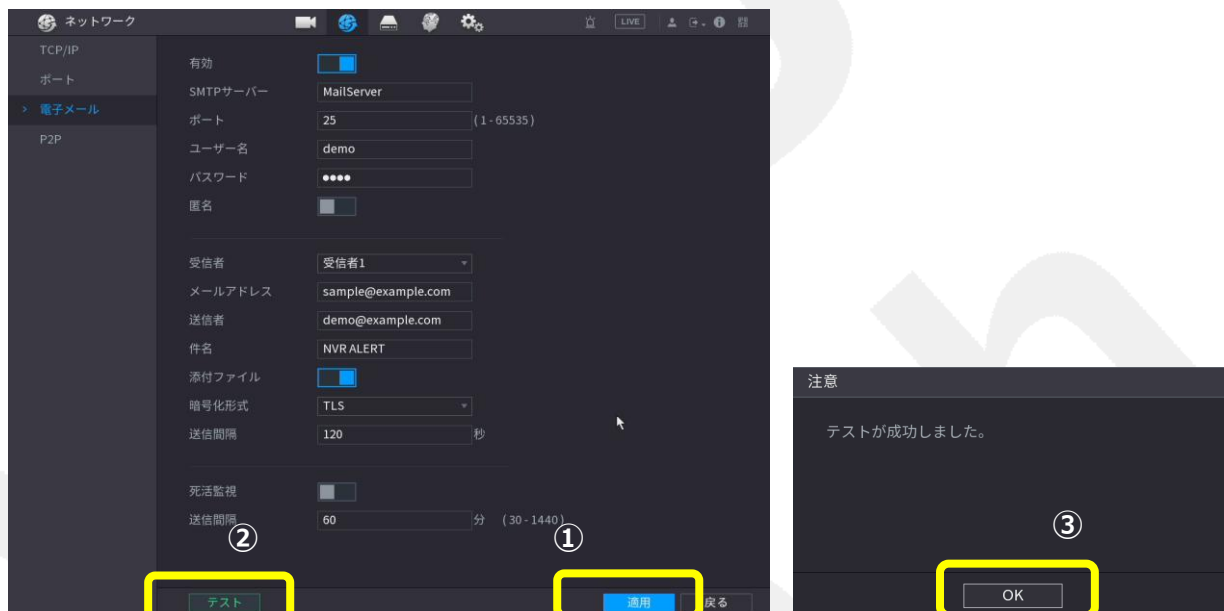
3) 設定を確認し、保存します。

『適用』(①)をクリックし、『テスト』(②)をクリックして下さい。

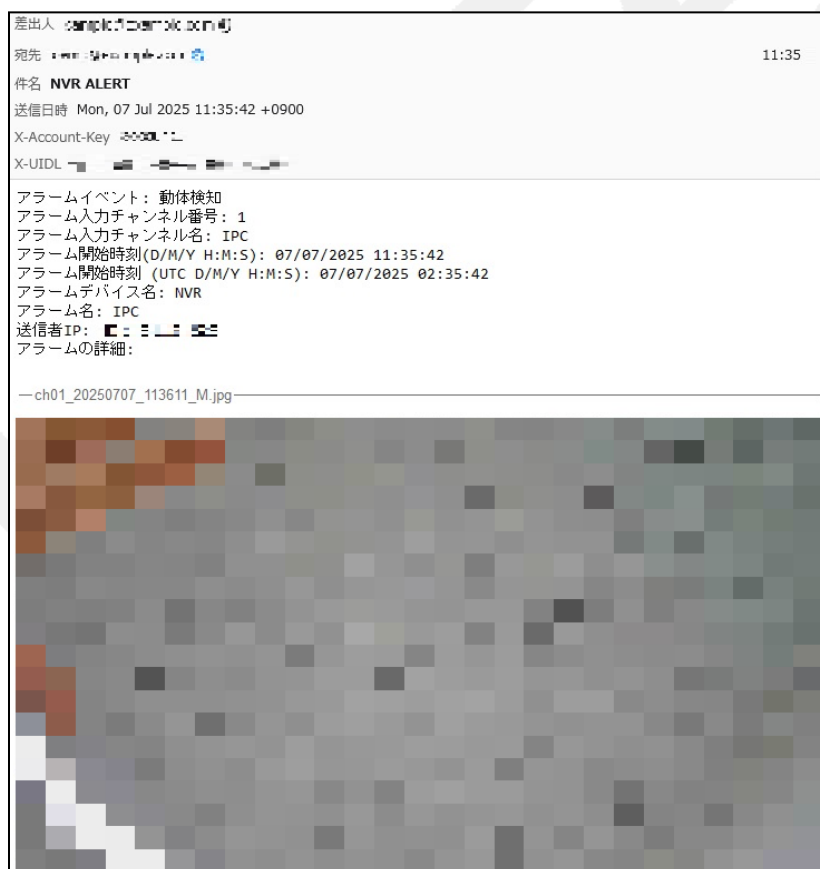
成功のメッセージが表示された場合は、『OK』(③)をクリックしてメッセージを消去し、メインメニューに戻ります。

“メールテスト エラー”のメッセージが表示された場合は、再度メール設定を確認下さい。

※『適用』をクリックせず、テストを行うとエラーメッセージが表示されます。必ず、『適用』をクリックして下さい。



4) メールテストやイベントなどが発生した際に、メールが送信されます。



3.3. P2P 設定

遠隔にて、レコーダの映像の表示、録画映像の再生、設定変更などを行うための接続機能です。以下にレコーダの P2P 設定の手順を説明します。また、遠隔からネットワークを使用して接続するため、「3.1 TPC/IP の設定」を必ず設定して下さい。

- 1) 左側にあるリストから『P2P』をクリックし、P2P 設定画面を表示させます。



- 2) P2P を有効にします。

※有効/無効 (ON/OFF) は、右へスライドし、青色に変更  されれば有効、左にスライドし、灰色に変更  されれば無効です。



※状態が、「オンライン」になることを確認して下さい。「オンライン」にならない場合は、以下の確認をして下さい。

- ①TPC/IP の設定を確認して下さい。
- ②LAN 線の接続など、ネットワークの環境を確認して下さい。
- ③同じネットワークで PC など他の機器でインターネットに接続できることを確認して下さい。

上記の確認をして問題ない場合は、機器または P2P サーバーの問題の可能性がありますので、購入先にお問い合わせ下さい。



4. メール設定情報の確認/設定例

本手順書は、Dahua レコーダにプロバイダのメール設定を行う手順となります。
本手順書では OCN を例として説明書を構成しています。
※他 OCN 以外のプロバイダをご利用の場合は、文言を読み替える事で設定願います。

<注意事項>

本手順書は 2018 年 1 月現在の OCN 会員登録証を元に手順を記載しています。

※プロバイダ各社の会員登録証の内容やメール設定については、ご契約のプロバイダへご確認をお願いします。

4.1. 会員登録証の確認

「OCN 会員登録証」を取り出し、中身の確認を行います。

- ・ メール情報の確認
「OCN メール」と記載された項目を確認下さい。

<記載例（現物とは異なる場合があります。）>

■OCNメール

メールアドレス	ocn_user@xxxx.ocn.ne.jp (メールウィルスチェックサービス・・・)		
メールパスワード	abc12345		
POP3サーバ	pop.ocn.ne.jp	POP3サーバポート番号	110
SMTPサーバ	smtp.ocn.ne.jp	SMTPサーバポート番号	587

※メール設定に必要な情報

以下のように赤枠で囲った部分が必要な情報です。

■OCNメール

メールアドレス	ocn_user@xxxx.ocn.ne.jp (メールウィルスチェックサービス・・・)		
メールパスワード	abc12345		
POP3サーバ	pop.ocn.ne.jp	POP3サーバポート番号	110
SMTPサーバ	smtp.ocn.ne.jp	SMTPサーバポート番号	587

4.2. 電子メール設定内容例

「有効」をチェックし、「OCN 会員登録証」で確認した情報を入力します。
設定終了後、『適用』をクリックすると情報が保存されます。

＜設定内容例＞

レコーダメニュー	番号	「OCN メール」情報	設定例
SMTP サーバー	①	SMTP サーバー	smtp.ocn.ne.jp
ポート	②	SMTP サーバー ポート番号	587
ユーザー	③	メールアドレス	ocn_user@xxxx.ocn.ne.jp
パスワード	④	メールパスワード	abc12345
Email アドレス	⑤	(送信先のメールアドレス)	demo@xxxx.ocn.ne.jp
送信者	⑥	(送信者が分かるメールアドレス)	ocn_user@xxxx.ocn.ne.jp
暗号化形式	⑦	(送信可能な形式)	SSL

※暗号形式の記載は、プロバイダの会員登録証などに記載の場合は、記載の暗号化形式を選択して下さい。
記載のない場合は、プロバイダに問い合わせして下さい。

以上